

平成30年度 外国人招へい研究者(短期・第1回) 採用者一覧

※採用通知文書は1月中旬に発送いたします。平成30年1月中旬に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡ください。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
CHANG Sukbok 韓国	村上 正浩 京大・教授	合成化学	直截的C-Hアミノ化反応の開発	2018/04/10～2018/04/26 (17日間)
OESTREICH Martin ドイツ	杉野目 道紀 京大・教授	合成化学	キラリティ可換高分子をベースとするルイス酸性ホウ素触媒による不斉合成	2018/08/29～2018/10/27 (60日間)
FRITZ Torsten Tino Andreas ドイツ	解良 聡 自然科学・教授	デバイス関連化学	有機分子薄膜の分光および構造解析	2018/09/03～2018/10/02 (30日間)
GOLDMAN Alan Stuart 米国	垣内 史敏 慶應大・教授	合成化学	炭化水素および小分子の触媒的分子変換反応の開発と機構解明に関する研究	2018/08/25～2018/09/08 (15日間)
BRAUNSCHWEIG Holger ドイツ	山口 茂弘 名大・教授	有機化学	ホウ素化合物の構造化学と機能創出	2018/10/27～2018/11/16 (21日間)
SAHA Shyamal Kumar インド	茅田 博一 阪大・教授	ナノ構造化学	巨大磁性分子吸着による接合効果から発するグラフェンの磁性と荷電輸送現象の新展開	2018/08/02～2018/09/30 (60日間)
HECHT Michael H. 米国	新井 亮一 信州大・准教授	生体関連化学	細胞内で機能する革新的新規人工蛋白質の創製、分子進化及び構造機能解析	2019/03/01～2019/03/31 (31日間)
COPERET Christophe フランス	真島 和志 阪大・教授	合成化学	固体表面への金属種導入によるシングルサイト不均一系触媒の創出	2018/07/23～2018/08/11 (20日間)
BRUSSO Jaclyn Leigh カナダ	阿波賀 邦夫 名大・教授	機能物性化学	有機典型元素化合物を用いたイノセント配位子の開発と有機エレクトロニクスへの展開	2018/11/01～2018/12/08 (38日間)
SOLOMON Edward Ira 米国	藤澤 清史 茨城大・教授	無機化学	金属タンパク質の活性サイトの電子構造:反応性に与える寄与	2018/07/27～2018/08/10 (15日間)
SMALYUKH Ivan I 米国	宮元 展義 福岡工大・准教授	ナノ材料化学	機能性液体に分散した異方性コロイド粒子の自己組織化	2018/11/17～2019/01/15 (60日間)